

みらしるべ

発行責任者 **四街道市青少年補導委員連絡協議会**
会長 久保木 利雄

事務局 青少年育成センター
電話 043(421)7867

四街道市青少年補導委員連絡協議会 二十周年記念行事



ご来賓の皆さまと青少年補導委員の参加者全員で記念撮影

本年度で四街道市青少年補導委員連絡協議会は、設立されてから二十年の佳節を迎えることができました。

十二月一日(日)、旭公民館において、二十周年記念式典と講演会が、またその後、記念祝賀会が行われました。

記念式典では、来賓としてご臨席賜りました、四街道市長・佐渡斉様、教育長・高橋信彦様、四街道警察署生活安全課長・富永康弘様から、青少年補導委員のこれまでの活動に対する感謝のお言葉と、未来の担い手である青少年の健全な成長と非行防止への取り組みに期待する旨のご挨拶を頂戴しました。

また、市内各校の学校長、PTA会長の皆さまにご臨席を賜りました。



記念講演では、成田市立公津の杜中学校長で四街道市青少年育成センター開設当初の副主幹であった小川昌俊先生が「二十年を振り返り今思うこと」と題して、懐かしい思い出も紹介して頂きながらお話しくださいました。



小川昌俊先生のご講演

予測不能な現代社会の中で、子ども達の「生きる力、生き抜く力」を育成するためには、子ども達自らが物事を深く考えられるような大人の関わりが求められていることを教えてくださいました。

会場を移動して行われた記念祝賀会では、二十年にわたる活動の成果を参加者全員で称え合い、三十周年に向けての更なる発展と、青少年の健全育成に貢献し続けていくことを誓い合いました。



記念祝賀会の模様

第二十回定期総会

令和元年五月二十五日（土）、青少年育成センターに於いて、第二十回定期総会が開催されました。

高橋教育長から新任の補導委員に委嘱状が手渡されました。

令和元年度も八十名の体制で四街道市の青少年の健全な育成に取り組んでまいります。



委嘱状の授与



第四十一回四街道市青少年健全育成推進大会

七月六日（土）四街道市文化センターに於いて、青少年健全育成推進大会が開催されました。

開会行事では、青少年健全育成功労者表彰を青少年補導委員の篠崎有里さんが受賞されました。



受賞した篠崎さん（右）

少年の主張では、市内の小学生・中学生・高校生の代表五名が素晴らしい主張を発表してくれました。

続く講演では、一般社団法人「ここから未来」の理事で教育評論家でもある武田さち子氏による「わが子をいじめから守る十カ条」と題して、子どもの命を守るために今するべきことをお話いただきました。

今は、どんな子どもでも、いじめの被害者にも加害者にもなり得ます。「いじめはない」と思い込んでいくと、目の前で行われていても気付くことができません。子どものSO Sのサインに細やかに気付くことが

大事とのことでした。

いじめから子どもを守るために、スピードを持って対応し、いじめの芽を小さいうちに摘むことや、被害者や告発者の安全を第一に考えること、さらには表面に見えているのは、ごく一部であることが多いなど教えてくださいました。

いじめが起きない社会、いじめをいち早く発見し正しく対応できる社会をつくるのは、私たち大人の責務であり、子ども達に「いじめは解決できる」と信じさせてあげることが重要であると学びました。

県下一斉合同パトロール

七月十七日（水）市内各校から高校生の代表も参加して、県下一斉合同パトロールを実施しました。

総勢四十七名が四グループに分かれて市内のパトロールと啓発活動を行いました。

参加した高校生からは、「初めての体験で緊張したが、皆さんが優しく接してくれて良かった。挨拶がとて

も大事だと改めて感じた。」との感想が発表されました。

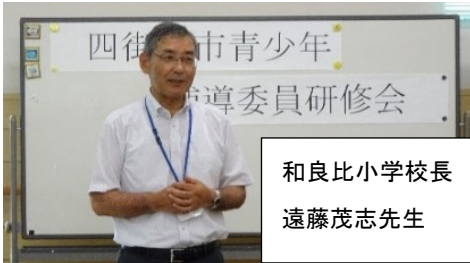


第一回 研修会

七月二十五日（木）青少年育成センターに於いて、第一回青少年補導委員研修会が開催されました。

「補導委員のあり方」について、前四街道市青少年育成センター所長、和良比小学校長遠藤茂志先生にご講義いただきました。

グループに分かれて「今の子どもたちが困っていること」についてのディスカッションを行い、話し合った内容をグループごとに発表し、情報を共有しました。



和良比小学校長
遠藤茂志先生



遠藤先生は、子どもたちが抱えている問題に対して、学校だけに任せるとはならず、地域や行政などが少しずつ関わっていくことが大事だと

教えてくださいました。

続いて、四街道警察署生活安全課長富永康弘様から「虐待・家庭内暴力」「SNS詐欺について」の研修がありました。

市内での犯罪件数は、減少傾向にあり、十年前の二分の一になっているそうです。要因としては、防犯ボランティアの活動や、市民の意識の高さ、七十四カ所に設置された防犯カメラの効果などがあげられました。一方で児童虐待やDV、ストーリーや振り込め詐欺などは増加しているとのことでした。

また、少年犯罪のうち三割が再犯につながっているとお話がありました。

「心が変われば習慣、人格、運命が変わる」との思いが伝わるように、子ども達へ関わり続けてほしいと話を結ばれました。



四街道警察署生活安全課長 富永様

印旛郡市社会教育功労者表彰

八月十七日（土）印旛郡市社会教育振興大会に於いて、長年、本会の運営に尽力され、青少年の健全育成に貢献している、副会長の海保曉美さん、中村よし子さんのお二人が、社会教育功労者として表彰されました。

ふるさとまつり警備協力

八月二十四日（土）に開催された第三十回ふるさとまつりで、会場内の警備パトロールに協力しました。今年には三十回目の節目にあたり、例年よりも人出が多く感じられました。夕方から祭りの終了まで三十分間隔で会場周辺をパトロールし、無事任務を果たすことができました。



県青少年補導員連絡協議会

千葉ブロック研修会

八月二十八日（水）銚子市民センターホールに於いて、千葉ブロック研修会が開かれました。四街道市からは会長・所長の他、十五名が参加しました。

「気になる子どもの理解と保護者支援」と題して鶴沢恵理子講師（銚子市役所健康づくり課）による講演があり、各市補導（委）員連絡協議会の現状と課題の討議、情報交換が行われました。



第五十回 千葉県青少年補導(委)員大会

九月二十八日(土)我孫子市けやきプラザで県青少年補導(委)員大会が開催されました。

大会は、主催者挨拶の後、開催市長の挨拶、続いて表彰式・感謝状贈呈があり、永年の功績により小野好美さんが受賞されました。



受賞した小野さんを囲んで

そして、我孫子市青少年指導員活動についての事例発表、記念講演へと続きました。

記念講演の講師は星幸広氏で、「地域で子どもを見守る」と題して、「子育て・しつけ」や「学校危機管理」

について講演されました。

氏は警察庁警備局で総理大臣警護責任者を務めてから、千葉県警察本部をはじめ警察署長などを歴任し、豊富な経験を講演の随所に散りばめて語ってくださいました。

その後、大会決議を採択して終了しました。



第二回 研修会

十月三日(木)第二回青少年補導委員研修会が開催され、二十八名が千葉市中央区にある「千葉県生実学校」と同稲毛区の「千葉県中央児童相談所」を視察研修しました。

初めに視察した千葉県生実学校は、児童福祉法で定められた児童自立支援施設です。

家庭や学校で育成困難な児童を入所または通所させ、自然に恵まれた環境の中で職員と共に生活し、学ぶことによって社会的自立ができるように育成することを目的としています。

現在四十名程が在籍しており、児童相談所から入所する子が多く、若干名、家庭裁判所からも入所するケースがあるとのことでした。



次に視察した千葉県中央児童相談所は、十八歳未満の児童に関するあらゆる問題について相談

に応じたり、児童の最善の利益をは

かるための援助や指導を行う行政機関です。

全国に二百十カ所、政令市や都道府県に設置されており、虐待だけでなく、発育・障害・非行・不登校などの相談支援にも対応しており、業務過多や職員不足が以前から指摘されているところです。

各教室を視察することは出来ないままでしたが、関わる内容がそれぞれ、人の人生に直結する大切な仕事だと感じながら帰路につきました。



五学区合同パトロール(旭中学校区)

五学区合同パトロールとは、他学区の状況を知るために、各中学校区の青少年補導委員が主催し、互いの地域に参加し合うパトロールです。

開催学区の小中学校の先生・PTAにも参加していただき、それぞれの地域の様子を見て、意見を出し合うことで学校と地域が連携して情報を共有し、青少年の健全育成に努めていく取り組みです。

今回は旭中学校区での合同パトロールの様子をご紹介します。

十月十五日(火)午後四時三十分から各中学校区の補導委員をはじめ、先生やPTAの代表など総勢三十七名が旭公民館に集合し、四コースに分かれて通学路のパトロールを行いました。

パトロール終了後には、公民館会議室にて合同会議を行いました。

旭中学校区石橋理事の挨拶の後、参加者からパトロールしたコースについての感想を発表してもらいました。

Aコース【宿区集会所〜香取神社】

●車の通り抜けが多い道路で、路側帯のない道があり危険。街灯も少ないので心配。

●旭小学校の通学路には専用の歩道がなく、場所によっては電柱が歩道を塞いでいるところもある

Bコース【旭ヶ丘五丁目】

●旭中学校の通学路で、細い抜け道のようなところがあるが、自動車が行かないので車に対しては安全かと思う。



●街灯が少なく危険。

●グリーンタウン第二児童公園脇の貯水池跡は死角になっていて子どもが入ると大変危険。

Cコース【旭中学校〜吉岡】

●自転車で行く生徒たちは、ライト点灯、ヘルメットも着用して安心して。

●街灯が少なく全体的に暗い印象。民家が少なく何かあったときにSOSを発信できないのではないかとと思う。

Dコース【みそら一丁目〜みそら小】

●道路が整備されていて安全な歩道もある。



●信号がなく、見通しの悪い道があった。暗くなる季節は不安。



青少年育成センターの峯島所長から、「各中学校区の皆さんと合同で歩くことでパトロールの質が向上していく。普段の街頭補導で丁寧な子ども達に関わってくださっていることが影響して、市内の子どもたちは大変落ち着いている。」との挨拶がありました。



今年度の五学区合同パトロールは、この他に、十月八日(火)千代田中学校区、十一月二十日(水)四街道中学校区にて開催されました。

県下一斉広域列車パトロール

十一月六日(水)県下一斉広域列車パトロールが行われました。六名ずつ二班に分かれて、四街道駅を起点として、千葉駅方面と佐倉駅方面へ向かう列車でパトロールを行いました。

高校生たちの下校時刻と重なり、列車内は混雑していましたが、みんな静粛にしており、乗車マナーが悪い人は見当たりませんでした。

各駅の構内および周辺でもパトロールを行いました。迷惑行為などを行う生徒や青少年はいませんでした。



四街道市社会福祉大会

十一月十九日(火)四街道市文化センターに於いて、四街道市社会福祉大会が開催されました。

席上、青少年補導委員の岩瀬雄三さんが長年にわたる社会福祉の推進の模範として会長表彰を受賞されました。



受賞した岩瀬さん

今後の予定

今後の事業計画として、歳末助け合い街頭募金運動への協力、千葉市・四街道市隣接地域交流会開催の他、千葉県青少年補導員連絡協議会五十周年記念行事への参加等が予定されています。



四街道市青少年育成センター

からのお知らせ

青少年の皆さんが日頃抱えるストレスを解消し、リラククスできる場所として、当施設二階のオープンスペースを開放しております。

市内在住あるいは在学の二十歳未満の方であれば、個人でもグループでも、卓球や読書、自習や談話などに利用することができます。

お気軽にご利用ください。

【問い合わせ】

☎〇四三(四二一)七八六七

【利用時間】

月曜日～金曜日(平日のみ)

午前九時～午後五時

(会議等での使用時は利用できません)



四街道市青少年育成センター

編集後記

今年度、青少年補導委員になり、このような活動がある事を初めて知りました。

右も左も分からない私に優しく教えてくださった地域の皆様や青少年育成センターの方々へ感謝申し上げます。

この活動を、少しでも多くの方に知っていただけるよう引き継ぎ、子ども達を温かい眼差しで見守っていきます。

広報委員 富田 由佳